

舞川小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和5年度第1回舞川小学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和5年5月25日（木）午前9時30分から午前11時30分まで
- 3 開催場所 舞川小学校 ランチルーム
- 4 出席者
 - (1) 委員 千葉隆委員（会長）、小野寺千秋委員（副会長）、千葉綾委員、小野寺美智子委員、佐藤浩一委員、伊藤一委員、芦萱貞夫委員、新川直子委員、小野寺信介委員、佐藤千代委員（舞川幼稚園長）、野原勝博委員（舞川中学校長）
 - (2) 事務局 及川宇雄舞川小学校校長、佐藤良史舞川小学校副校長
- 5 議題
 - (1) 令和5年度の学校運営の基本方針及び重点について
 - (2) 令和5年度の地域とともにある学校づくりの重点活動について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 及川宇雄舞川小学校校長挨拶

本日はご多用の中ご出席いただき、感謝申し上げる。今年度初めての学校運営支援協議会となる。委員の皆様には忌憚のないご意見を頂戴したい。
- 9 役員の選出について

互選の結果、会長に千葉隆委員を、副会長に小野寺千秋委員がそれぞれ選出された。
- 10 議事内容等
 - (1) 令和5年度の学校運営の基本方針及び重点について及び、(2) 令和5年度の地域とともにある学校づくりの重点活動について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、意見等。

ア 学校行事について

委員 全体がよく見え、どの学年の演技、競技もよく工夫されていた。
応援合戦の審査方法も良かった。また、審査員を変える工夫も良かった。
ラジオ体操は父兄も来賓もみんなで一緒に行えると良い。

委員 運動会の練習も自由に見学してもいいということを、案内に追加してほしい。

事務局 いただいたご意見を、来年度の計画立案に生かしていく。

イ 情報メディアについて

委 員 短い時間でもテレビを消す、ゲームをやらないなどの取組を行うことも、小中学校連携の1つと考える。

事務局 P T Aの取組で、見つめようカードの取組（家族でみつめあい、コミュニケーションをとる日）を、年2回の頻度で1週間の取組を行っている。P T Aと連携しながら情報メディアについて家庭へ周知していく。

ウ 地域とともにある学校づくりについて

委 員 先生の仕事が多忙であることもわかるが、もう少し地域に足を運んでほしい。新型コロナウィルス感染症の影響で、自粛することが多かったことも事実だが、地域にとって学校が遠い存在になってきているような気がする。

事務局 このような会で学校と地域が知恵を出し合いながら、情報を共有していくことを、今後も継続して行っていきたい。また、体験活動の支援や花壇の整備、校庭の環境整備、マラソン大会のコース見守りなど地域の方々への要望が形になってきていることもある。

11 担当 舞川小学校